

オートエアコンの使い方

■吹き出し口

▶左側

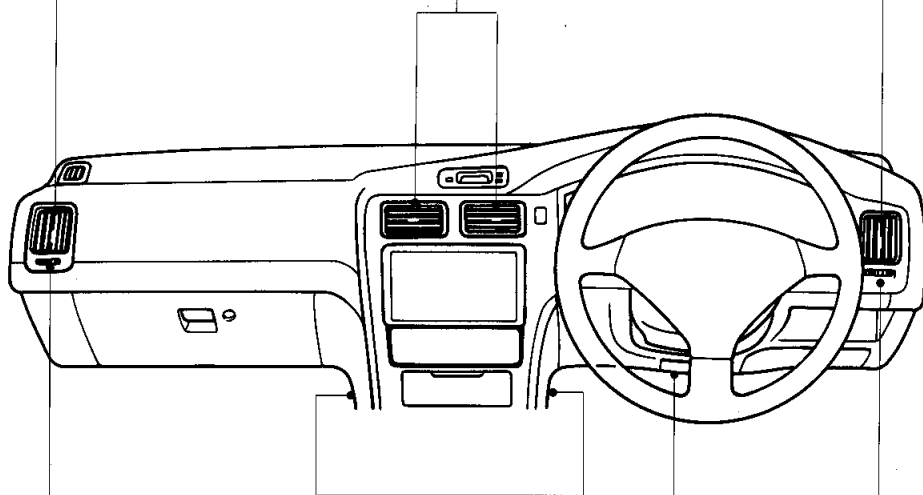
ツマミを動かして風向きを調整します。

▶中央

ツマミを動かして風向きを調整します。

▶右側

ツマミを動かして風向きを調整します。



▶開閉ダイヤル

左側吹き出し口からの送風が不要な場合はダイヤルを ☒ の位置にします。

▶足元

暖房時に温風が出ます。

▶開閉ダイヤル

右側吹き出し口からの送風が不要の場合はダイヤルを ☒ の位置にします。

▶ひざ元

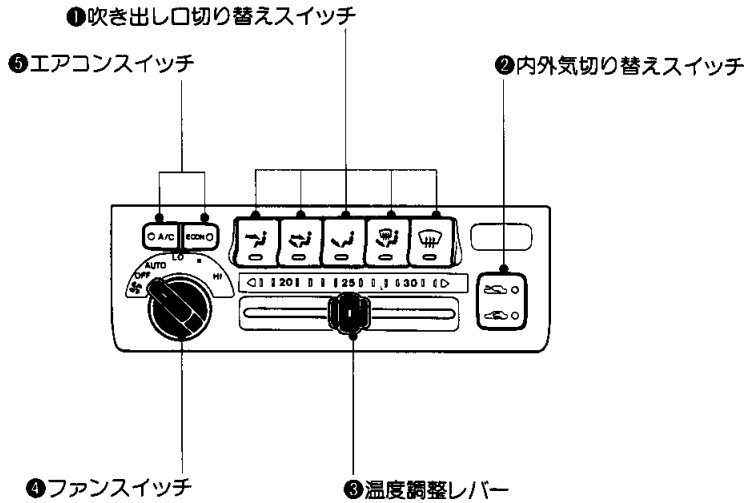
上下に回して風向きを調整します。不要な場合は回して閉じてください。



ちよつと一言

- 冷房時、まれに吹き出し口から霧が吹き出したように見ることがありますが、これは湿った空気が急に冷やされたときに発生するもので、異常ではありません。
- 冷房除湿効果が悪いときは、トヨタ販売店で点検を受けてください。

オートエアコン

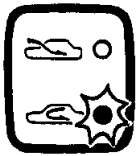
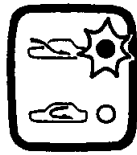


■吹き出し口切り替えスイッチ①

スイッチ位置と使用目的	吹き出し口	スイッチ位置と使用目的	吹き出し口
上半身に風を送りたいとき 		窓ガラスの曇り止めと足元に風を送りたいとき 	
頭寒足熱のこころよい暖房をしたいとき 		窓ガラスの曇りを取りたいとき 	
足元に風を送りたいとき 			

オートエアコンの使い方

■内外気切り替えスイッチ②




スイッチ	名称と使用目的
	<p>●内気循環……外気をしゃ断します。急速に冷暖房するとき、または外気がよごれているときなど一時的に使用します。</p>
	<p>●外気導入……外気を車内にいれます。</p>

スイッチを押すごとに内気循環、外気導入に切り替わります。



内気循環は長時間使用するとガラスが曇りやすくなるため通常は外気導入を使用してください。



①のスイッチが  または 、 のとき②のスイッチを内気循環にしないでください。ガラスが曇りやすくなり危険です。

注意！

■温度調整レバー③

希望温度にあわせてください。

室温が自動的に希望温度になるよう作動します。ただし、レバーを左右の一番端にすると最大冷房、最大暖房に固定されます。

■ファンスイッチ④

風量を4段階に調整できます。

AUTOにしておくと、室温に応じて風量を自動的に調整し、希望の温度に保ちます。

エンジンが冷えているとき、冷風の吹き出し防止のためファンスイッチAUTOでファンは停止します。

■エアコンスイッチ⑤

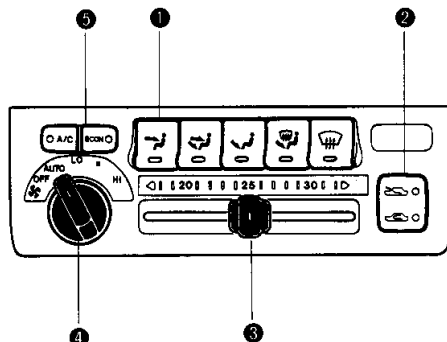
冷房・除湿機能の作動/停止および強/弱を行います。


ファンスイッチが作動中のときエアコンを作動させることができます。

押してONにすると作動し、もう一度押すとOFFになります。

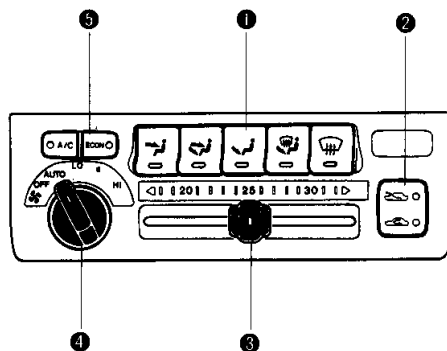
- ECON……あまり冷房(除湿)能力を必要としないとき。
- A/C……急速冷房、除湿暖房など冷房(除湿)能力を高めたいとき。


▶冷房するときは



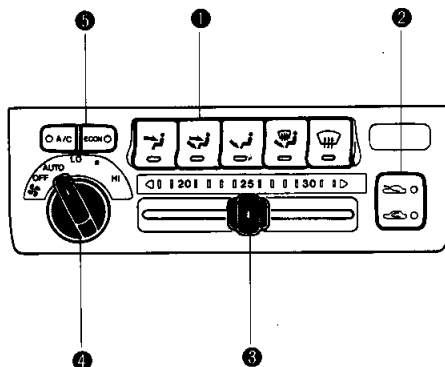
1. ①のスイッチの  を押します。
 2. ④のスイッチをAUTOにします。
 3. ③のレバーをお好みの温度にします。
 4. ②のスイッチを外気導入にします。
 5. ⑤のスイッチをお好みの状態にします。
- なお、早く冷房したいときは②のスイッチを内気循環にします。
この場合、換気のためときどき外気導入にします。

▶暖房するときは



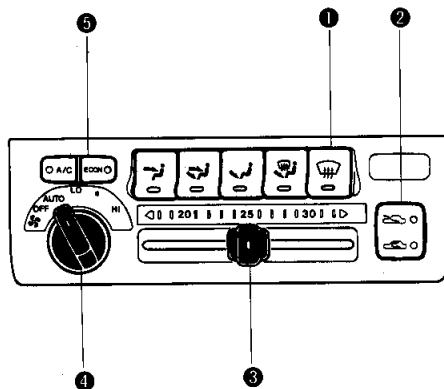
1. ①のスイッチの  を押します。
 2. ④のスイッチをAUTOにします。
 3. ③のレバーをお好みの温度にします。
 4. ②のスイッチを外気導入にします。
- なお、早く暖房したいときは②のスイッチを内気循環にします。
この場合、ガラスの曇り止めと換気のためときどき外気導入にします。

▶ 頭寒足熱型にするときは



1. ①のスイッチの を押します。
2. ④のスイッチをAUTOにします。
3. ③のレバーを「25」付近にすれば、暖められた風が足元から、比較的温度的低い風が中央および左右吹き出し口から吹き出します。
4. ②のスイッチを外気導入にします。
5. ⑤のスイッチをお好みの状態にします。

▶ ガラスの曇りを取るときは



1. ①のスイッチの を押します。
 2. ④のスイッチをAUTOにします。
 3. ③のレバーをお好みの温度にします。
 4. ②のスイッチを外気導入にします。
 5. ⑤のスイッチを「A/C」または「ECON」にします。
- なお①のスイッチを にすれば、曇りを取ると同時に足元も暖められます。



外気温が0℃近くまで下がると、除湿機能が作動しません。